100億宣言

株式会社オフィスあずさ（不動産賃貸業）

当社の主力事業は不動産賃貸業である。子会社の㈱ヒカリS.Eや㈱ジャパンアットホームに宿泊施設や倉庫(写真)を賃貸している

〇本社所在地：群馬県伊勢崎市
〇事業概要：不動産賃貸業、リース業、太陽光発電売電業
〇常時使用する従業員：109名
（グループ全体・2025年2月時点）
〇現在の売上高：29億円
（グループ全体・2024年4月期）
〇法人番号：1070003001772
〇Web：Webなし

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
根岸 俊光

【企業理念】お客様の要望へ誠実に取り組み、お客様と共に発展しよう

当社グループは㈱ヒカリS.Eと㈱ニコプロジェクト、㈱ジャパンアットホームの子会社3社を含め、計4社で構成されています。主力事業会社である㈱ヒカリS.Eは顧客ニーズの高い冷熱設備のチラーユニット化工事、㈱ニコプロジェクトは冷熱設備や昇降機部材等の配送と廃棄物回収、㈱ジャパンアットホームは宿泊事業を展開しています。グループ間の事業領域は異なるものの、顧客第一主義による事業運営は共通であり、取引先含めたステークホルダーから当社グループの経営姿勢を高く評価されております。今後、売上高100億円を達成する中で地域内雇用の拡充を進めるなど、地域経済の更なる活性化にも寄与し、群馬県内におけるリーディングカンパニーとして慕われる企業の地位を確立し、顧客や地域と共に発展していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2033年4月期のグループ全体売上高100億円の達成に向け、CAGR15%を超える成長を目指す
- 成長実現のため、主力事業である設備設置工事の売上拡大に必要な設備投資や新規事業への着手など、グループ全体の事業規模拡大を目指す
- グループ間のシナジーを生み出す組織体制を構築する

課題

- 設備設置工事の売上拡大に向け施工案件量の拡大
- 各種作業の自動化推進による生産性向上および賃上げの実現
- グループ内シナジー創出に向けた業務情報の共有や統合の徹底
- 目標達成に向けた設備資金や事業規模拡大に向けた協力者確保

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

〇売上高100億達成のための具体的措置

- 顧客ニーズの高い冷熱設備のチラーユニット施工推進による案件量拡大
- 冷熱設備のチラーユニット台数増産と省力化作業実現による生産性向上
- 拠点統合による施工サービス提供における全体最適実現
- 廃棄物の中間処理事業開始による循環型社会の推進
- 顧客や金融機関などの取引先を通じた事業規模拡大の推進

実施体制

〇社内体制

- 100億円達成に向けたグループ横断による事業推進体制の構築
- 地域内雇用の促進による目標達成に向けた人員体制整備

〇社外体制

- 取引先等の外部企業との共創による顧客獲得やガバナンス強化
- 取引先金融機関と連携した円滑な資金調達と経営基盤の強化

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

100億宣言　株式会社オフィスあずさ（不動産賃貸業）

自由記載（売上高100億円実現の具体的措置詳細）

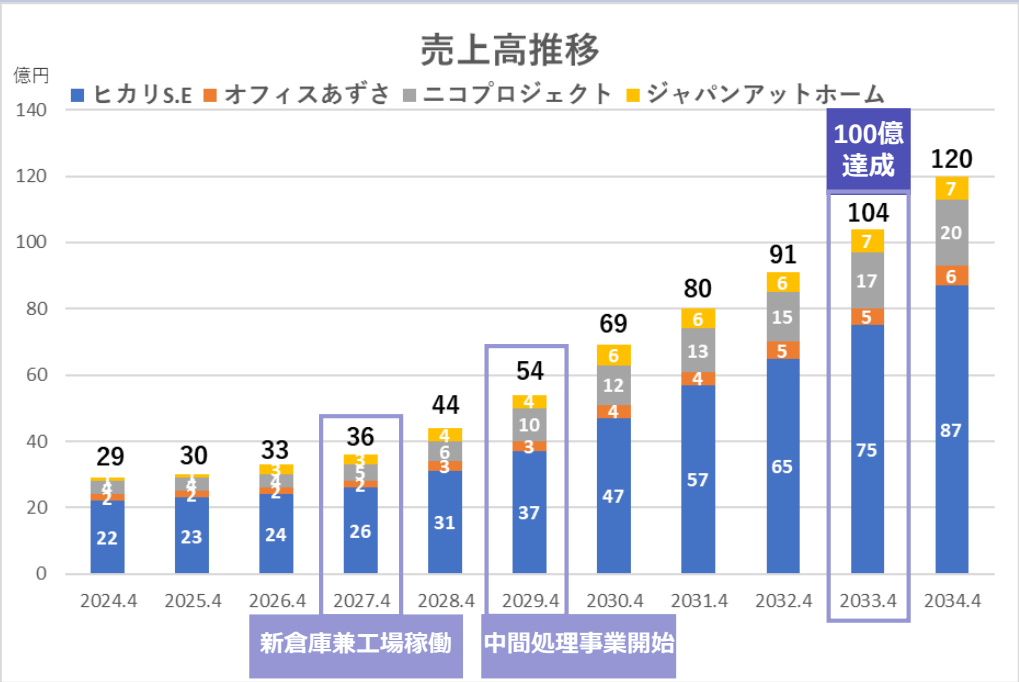
○具体的措置①：顧客ニーズの高い冷熱設備のチラーユニット施工推進による案件量拡大
新規設備導入や既存設備取替えでは生産ライン停止等の製品・サービス提供の一時的停止を余儀なくされ、設備設置の短工期化は顧客の収益性確保における課題であり、設備の短工期設置がニーズとして存在する。ニーズを満たすためには複数の装置や機器を自社拠点にて予め一つのユニットへ統合し、現場へ搬入・施工することによる工期短縮の実現が必要であり、顧客ニーズを満たすユニット施工を推進することで案件量拡大を図ることができる。

○具体的措置②：冷熱設備のチラーユニット台数増産と省力化作業実現による生産性向上
ユニット施工の案件量拡大に向け、新倉庫兼工場の建設と省力化を実現する設備を導入する。これにより、ユニット対応台数を3倍に増やすことが可能になると共にユニット製作期間も50%短縮できることから、顧客の短工期設置ニーズを満たすことに繋がり、ユニット施工の案件量拡大にも寄与できる。案件量拡大により得た収益は賃上げにも還元し、新倉庫兼工場の稼働年度を基準とした3年間の給与支給総額について、年平均5.5%上昇を実現する。

○具体的措置③：拠点統合による施工サービス提供における全体最適実現
新倉庫兼工場と同じ敷地に新社屋も建設する。現在は施工計画とユニット製作の作業日程、配送計画を別々の拠点で立案しており、作業者の余力調整等の作業統制や配送情報統合が不可能である。建設した新社屋へ人員や業務情報を統合することで作業者の余力調整や効率的な配送計画立案が可能となり、施工サービス提供における全体最適実現によるグループ間シナジーを創出する。

○具体的措置④：廃棄物の中間処理事業開始による循環型社会の推進
産業廃棄物の収集運搬から中間処理までの一貫体制を構築し、資源循環サイクル形成への貢献を実現する。環境配慮型企業としてのブランド価値向上を図り、顧客や社会、地域住民等のステークホルダーから慕われる企業としての地位を確立する。

○具体的措置⑤：顧客や金融機関などの取引先を通じた事業規模拡大の推進
多様な業界企業と接点を持つ既存顧客等の取引先とのタイアップによる顧客開拓を通じて、主要取引先が多く所属する食品業界以外の取引先拡大を実現する。また、取引先金融機関との連携による資金調達の円滑化とビジネスマッチングを通じた宿泊施設等の拡充を進め、拡大するインバウンド需要も獲得することでグループ全体の事業規模拡大を実現する。



当社グループの推進体制

株式会社オフィスあずさ
不動産賃貸、グループ統括

- 株式会社ヒカリS.E
  冷熱設備設置工事
- 株式会社ニコプロジェクト
  機器機材輸送、廃棄物回収
- 株式会社ジャパンアットホーム
  宿泊

○法人番号：1070003001772（株式会社オフィスあずさ）、7070001014440（株式会社ヒカリS.E）、5070001015226（株式会社ニコプロジェクト）
1030001112071（株式会社ジャパンアットホーム）